

市政記者各位

2023 年 9 月 4 日

福岡市博物館

黒田家ゆかりの名品を一堂に！

特別展「黒田長政没後 400 年 黒田侯爵家の名品」 を開催します

福岡市博物館で開催する特別展「黒田長政没後 400 年 黒田侯爵家の名品」を下記のとおりご案内いたします。是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 展覧会の開催概要

【展覧会名】特別展「黒田長政没後 400 年 黒田侯爵家の名品」 知られざる黒田家「家宝」の近代史

【会 期】9 月 15 日（金）～ 11 月 5 日（日） 【会 場】福岡市博物館 2 階 特別展示室

【観 覧 料】一般 1,600（1,400）円 高大生 1,200（1,000）円 小中生 500（300）円

※常設展示室・企画展示室観覧券付 ※（ ）内は前売り、20 名以上の団体料金

【休 館 日】月曜（ただし、9 月 18 日（月・祝）、10 月 9 日（月・祝）は開館し、

9 月 19 日（火）、10 月 10 日（火）は休館）

【開館時間】9 時 30 分～17 時 30 分（入館は 17 時まで）

【内 容】

明治時代、黒田家では所有する品物のうち、特に重要なものを「家宝」としました。その中には江戸時代に「重宝」として扱われた藩祖黒田孝高と初代藩主黒田長政ゆかりの武具・甲冑のほか、明治時代以降新たに加わった美術品も含まれます。本展覧会では、近代黒田家の「家宝」のあり方を通して、黒田家ゆかりの名品、**国宝・重要文化財を含む約 140 点**を紹介します。

2. 関連イベント

①、②はいずれも福岡市博物館 1 階講堂開催、定員 240 名、参加費無料

（ただし本展観覧券もしくは半券の提示が必要、事前申込不要）

①開催記念講演会「明治の殿様—近代化を支え、人材を育て、文化を伝える—」

【日 時】9 月 16 日（土） 13 時 30 分～15 時（開場 13 時）

【講 師】有馬学（福岡市博物館総館長）

②関連講座「黒田侯爵家の家宝」

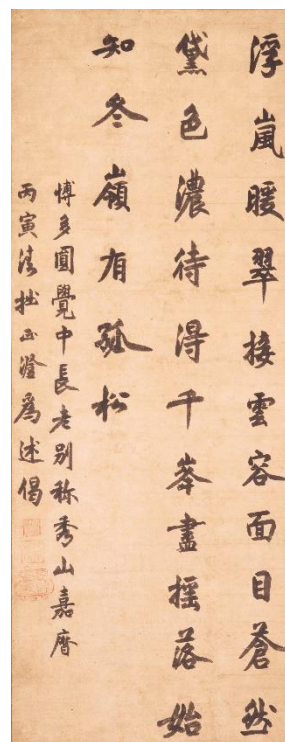
【日 時】10 月 15 日（日） 13 時 30 分～15 時（開場 13 時）

【講 師】野島義敬（福岡市博物館学芸員）

③担当学芸員による「黒田侯爵家の名品」ギャラリートーク

【日 時】会期中の毎週水曜日 14 時～15 時 【集合場所】2 階特別展示室入口

※事前申込不要（ただし本展入場者が対象、再入場不可）



重要文化財 清拙正澄墨蹟
（福岡市美術館蔵）

後期展示：10 月 11 日（水）
～11 月 5 日（日）

■お問い合わせ先

福岡市博物館 学芸課…松村・野島 TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019

黒田侯爵家の名品

特別展 黒田長政没後四〇〇年

知られざる黒田家「家宝」の近代史

令和5年
9月15日[金] ~ 11月5日[日]

〔開館時間〕 9時30分~17時30分 ※入館は17時まで

〔休館日〕 月曜日(ただし、9月18日(月)祝、10月9日(月)祝は開館し、9月19日(火)、10月10日(火)は休館)

〔主催〕 福岡市博物館、西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス

〔後援〕 一般社団法人藤香会

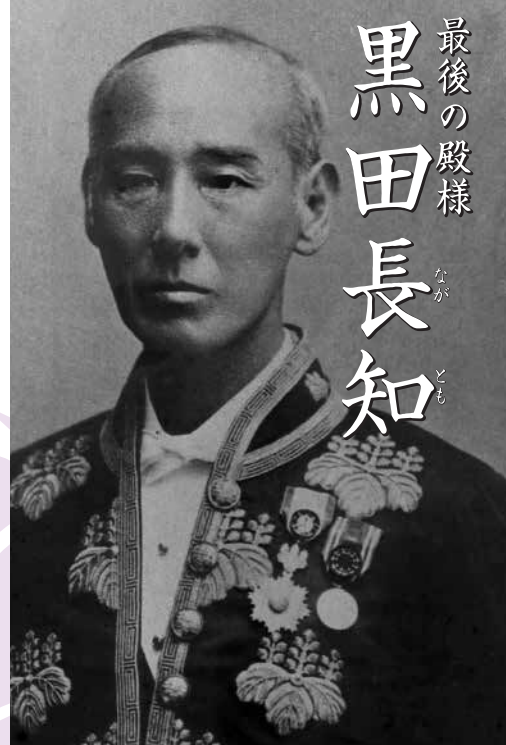
〔問合せ先〕 西日本新聞イベントサービス TEL 0927115491(平日9時30分~17時30分)



福岡市博物館 シーサイドももち
福岡タワー南



大礼服 黒田長政着用



最後の殿様
黒田長知



最初の侯爵
黒田長成



最後の侯爵
黒田長禮



黒漆塗桃形大水牛髷立兜
(黒田長知所用)

江戸から明治、大正、昭和— 変わり続けた「宝」のあり方

明治時代、黒田家では所有する品物のうち、
特に重要なものを「家宝」としました。
その中には江戸時代に「重宝」として扱われた藩祖黒田孝高と
初代藩主黒田長政ゆかりの武具・甲冑のほか、
明治時代以降に新たに加わった美術品も含まれます。
本展覧会では近代黒田家の「家宝」のあり方から、
黒田家ゆかりの名品を一堂に紹介します。

※会期中一部展示替えをいたします。詳細は博物館HPでご確認ください。

前期／9月15日(金)～10月9日(月・祝)

後期／10月11日(水)～11月5日(日)



第1章 黒田家の「重宝」

福岡藩主黒田家のアイデンティティ



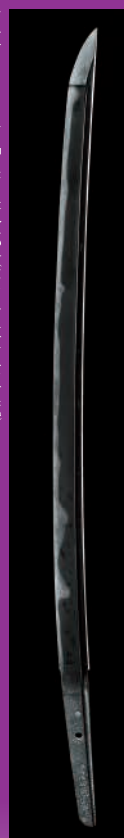
重要文化財 銀箔押一の谷形兜 黒系威五枚胴具足 小具足付
(福岡市博物館所蔵)



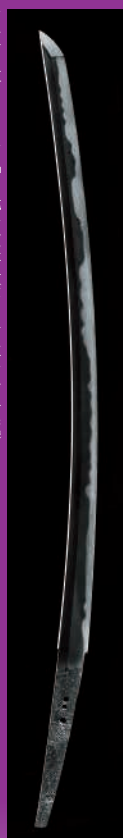
第2章 「家宝」の誕生

明治に形作られた黒田侯爵家の宝

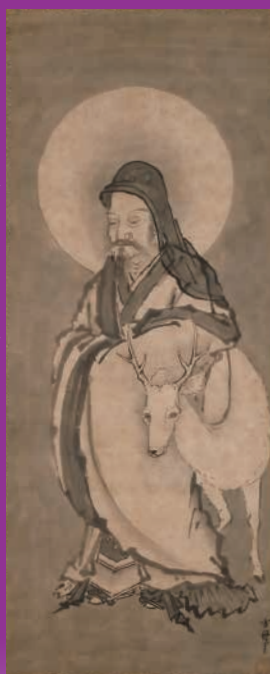
国宝 刀 名物「圧切長谷部」(福岡市博物館所蔵)



国宝 太刀 名物「日光」文字(福岡市博物館所蔵)



重要美術品 寿老図(福岡市美術館所蔵)



第3章 移動する「家宝」

昭和戦中戦後、移りゆく「家宝」の所在

展示期間 9月15日～10月9日

重要文化財 青磁鉄斑文瓶
(石橋財団アーテイズン美術館所蔵)



特別公開

重要文化財 金光明最勝王經 巻十(財大東急記念文庫所蔵)は
10月24日(火)～11月5日(日)の展示

井戸茶碗 銘「奈良」
(出光美術館所蔵)



第4章 新たに加わる名品

近代に始まった「家宝」のものがたり

唐物茶重 銘「蓮華王」(福岡市美術館所蔵)



開催記念講演会「明治の殿様—近代化を支え、人材を育て、文化を伝える—」



日時：令和5年9月16日(土) 13時30分～15時(開場13時)
講師：有馬学(福岡市博物館総館長)
会場：福岡市博物館 1階 講堂
定員：240名
参加費：無料(ただし本展観覧券もしくは半券の提示が必要)
※事前申込不要
※開演の30分前から先着順にてご入場いただけます。

関連講座「黒田侯爵家の家宝」

日時：令和5年10月15日(日) 13時30分～15時(開場13時)
講師：野島義敬(福岡市博物館学芸員) 会場：福岡市博物館 1階 講堂
定員：240名 参加費：無料(ただし本展観覧券もしくは半券の提示が必要)
※事前申込不要 ※開演の30分前から先着順にてご入場いただけます。

担当学芸員による

「黒田侯爵家の名品」ギャラリートーク

日時：毎週水曜日 14時～15時

集合場所：2階特別展示室入口

※事前申込不要(ただし本展入場者が対象)

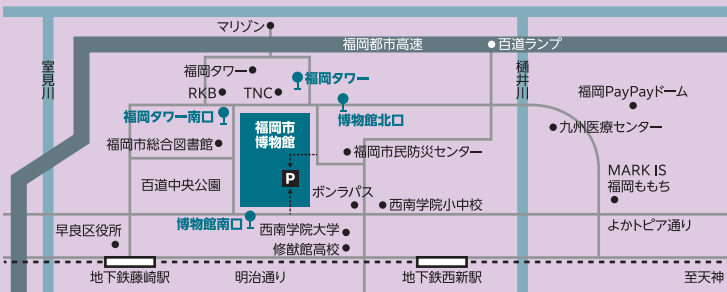
チケットの半券で
常設展(金印)も
ご覧いただけます



国宝
金印「漢委奴国王」

観覧料	一般	高大生	小中生
	1,600円(1,400円)	1,200円(1,000円)	500円(300円)
	常設展示室・企画展示室観覧券付		

※()内は前売、20名以上の団体料金。 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示者と介護者1名、および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者は観覧無料。 ※会期中のチケットは当日料金での販売となります。電子チケット購入の際に各プレイガイドによって各種手数料が発生する場合があります。チケット販売＝ローンチケット(Lコード82259)、チケットぴあ(Pコード686-577)セブンチケット、イープラス他で7月15日(土)10時から販売。



交通アクセス

◎市営地下鉄 博多駅(K11)から約13分、天神駅(K08)から約7分→西新駅(K04)下車(1番出口)徒歩15分
◎西鉄バス 博多バスターミナル1階5・6番のりばから約25分、天神高速バスターミナル前1Aのりばから約20分→博物館北口、福岡タワー南口、博物館南口下車徒歩約5分
◎車 都市高速百道ランプより約3分、無料駐車場(250台・大型バス10台・駐車可)
※土日祝や会期末は駐車場や周辺道路が混雑します。公共交通機関をご利用ください。

さわらの秋



福岡市博物館
Fukuoka City Museum
シーサイドももち・福岡タワー南

福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL:092-845-5011 FAX:092-845-5019

http://museum.city.fukuoka.jp

【お問合せ先】西日本新聞イベントサービス TEL 092-711-5491(平日9時30分～17時30分)